

報道機関 各位

資料提供 平成29年2月15日  
秋田空港管理事務所 総務班  
担当者 副主幹 柴田 久幸  
副主幹 竹内 正浩  
TEL 018-886-3362  
美の国あきたネット掲載 (有)・無

## 平成29年1月の秋田空港利用状況について

平成29年1月の秋田空港の利用者数は、85,321人（搭乗率55.6%）で前年同月より1,612人増加し、前年同月比101.9%であった。

なお、国際便のソウル仁川線は、平成27年12月3日から運休している。

### 1 路線別の動向

#### ①東京羽田線

利用者数は、60,547人（搭乗率58.8%）で前年同月より207人増加し、前年同月比100.3%であった。個人を中心とする旅行利用が振るわなかったものの、帰省客のUターン利用などが好調に推移したことにより、前年並みであった。

#### ②名古屋中部線

利用者数は、4,699人（搭乗率48.0%）で前年同月より853人増加し、前年同月比122.2%であった。年始期間（1月1日から6日まで）の1日1往復の臨時便の運航により1日3往復になったことなどがあり、前年同月を上回った。

#### ③札幌千歳線

利用者数は、6,267人（搭乗率35.9%）で前年同月より109人減少し、前年同月比98.3%であった。個人の旅行利用が順調に推移したものの、新千歳空港の雪による欠航があったため、前年同月を下回った。

#### ④大阪伊丹線

利用者数は、13,808人（搭乗率59.7%）で前年同月より661人増加し、前年同月比105.0%であった。夜間駐機などによるダイヤの利便性の良さがビジネス客などの利用者の間に受け入れられていることや、個人を中心とする旅行利用が好調に推移したことにより、前年同月を上回った。

## **2 貨物の動向**

貨物の取扱数量は、入荷数量が61.7t、出荷数量が40.0t、合計で101.7tであった。前年同月より、入荷数量は増減無し、出荷数量と合計で7.5tそれぞれ減少した。入荷の主な品目は工業製品や精密機器で、出荷の主な品目はきりたんぼなどの食品類であった。

## **3 チャーター便の動向**

1月は、国際チャーター便が、仁川-秋田間の13便で、国内チャーター便は無かった。

利用者数は1,688人（搭乗率94.1%）であった。

